

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催日時・場所

日時	令和 5年 5月12日13時30分 ~ 14時	場所	医師会館理事長室(オンラインと併用)
----	-------------------------	----	--------------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	中川連合町内会 会長
中村 雅子	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長代理
堀元 隆司(欠)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
小林 雅子	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
松信 哲朗(欠)	当該サービスに知見を有する者	仲町台駅前まつのぶクリニック 院長
菅井 直樹	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
● ● ●	利用者又は利用者の家族	
深澤 立	当該サービスに知見を有する者	都筑区医師会代表理事
石濱 千秋	事業所職員	管理者
宮島 佳代	事業所職員	統括管理者
青柳 かおる	事業所職員	副管理者
羽後 みゆき	事業所職員	介護主任
後藤 瑞佳	事業所職員	事務
上條 由佳	事業所職員	事務

4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

【科学的介護情報システムのフィードバックについて】

* フィードバックのデータからするとナーシングホームの介護度が重度割合が特別多い。

* 「LIFE」というシステムを初めて聞いた

【職員の確保について】

* ほかに働いていた人がここで働くようになって、重度が多く、ここでは無理と職員が辞めてしまう。人員確保が難しい。看護・介護に関わってもらおうが、医師が関わるより良くなると思う。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

特になし

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし

※ 会議は原則事業所内で行ってください。
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況

登録者数(4月 30日現在)	女性	12名	男性	7名	計	19名		
要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	0名	0名	0名	1名	2名	2名	13名	1名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者(匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	19	1	9	1 (訪問看護)
イ	8	0	21	11
ウ	12	1	21	12
エ	12	3	18	3
オ	13	1	42	2
カ	9	7	3	4
キ	8	0	20	6
ク	30	26	7	2
ケ	12	0	35	12
コ	10	3	16	7
サ	30	29	8	85
シ	20	16	20	55
ス	9	2	13	18 入院:3/23~4/6
セ	12	3	32	0
ソ	12	11	3	0
タ	8	0	34	5
チ	9	2	14	0
ツ	12	0	29	3
テ	11	0	20	10 開始:4/1~
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	13.47	5.53	19.21	平均要介護度 4.50

(裏面あり)

4. 運営方針

事業所の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 育成計画を改善し、より良い計画にブラッシュアップする 2. 具体的な行動ができるように災害時のマニュアルを見直す 3. 職員のACPの理解を深め、実践できる 4. 他部門との一体化を強化と新規雇用で職員を確保し、登録者数を増やす
目標に向けた具体的な取組	<ol style="list-style-type: none"> 1-1) 職員にヒアリングをし育成計画の課題を明確にして、計画に反映する 2-1) 災害時の具体的な行動を考え、マニュアルを見直し、作成する 3-1) ACPの研修会の開催 4-1) 職員間の伝達、職員の異動、新規雇用を進める

5. 活動報告

<p>【2月】</p> <p>・安全衛生委員会・管理者会議・運営推進会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・避難・救出訓練(夜間想定)</p> <p>【3月】</p> <p>・安全衛生委員会・管理者会議・運営推進会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・BCP策定会議</p> <p>【4月】</p> <p>・安全衛生委員会・管理者会議・運営推進会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・BCP策定会議</p> <p>毎週水曜日:ヘルパー/看護会議: 毎週木曜日:一体化会議</p>
--

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	自動車助手席自動回転式昇降機で降車の際、「痛い」と利用者より発言あり。右足先が車のドアの開閉部に引っかかっていた。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・昇降時は両手両足の安全の確認を必ず行いながら実施する。 ・手がアームレスト内に収まっていることとステップに両足が乗っていることを確認しながらリモコン操作する。 ・利用者の動きが良くないため、送迎は介助者を二人体制とした。

内容	抗生剤の溶解に使用していた18G針が洗面台の下に落ちていた。
改善策	・点滴指示を受けた際、必ず針は器状の容器を用意し、リキャップは針刺し事故の原因になるため、注意して容器に破棄をする

内容	登録して間もない高次脳機能障害のご利用者に対し、介護者が右側に座り見守っていたが、利用者自ら椅子をずらし、立ち上がったところ左側に体勢が崩れ座り込んだ
改善策	・危険行動など、利用者ごとの注意点など、即時に電子カルテの伝言で情報共有する。それをふまえて常に危険に備え行動する。

7. 地域への情報提供

<p>・科学的介護情報システムによるフィードバックについての報告</p> <p>・5月27日(土)14:00～ ナーシングホームにて「誤嚥予防を知ろう」を開催</p>

8. その他特記事項

<p>(職員の入退職・異動等)</p> <p>特になし</p>
